

イギリスとアメリカの革命

古墳

飛鳥

奈良

平安

鎌倉

室町

安土桃山

江戸

明治

今日の問い

イギリスとアメリカでは、どのような革命や独立運動が起こったのだろう。

読み終えたら、最後の「問いへの答え」を見る前に、自分の言葉で答えてみよう。

1 イギリスの革命と議会政治

議会政治の始まり

絶対王政

国王が強い権力をにぎって行う政治。

名誉革命

1688年、血を流さずに国王を替えた革命。

権利章典

1689年に出された、議会の権利を定めたもの。

17世紀のヨーロッパでは、国王が強い権力をにぎる**絶対王政**の国が多かった。イギリスでは、議会の同意なしに税を取り立てる国王に議会が反発し、1640年代に**ピューリタン革命**(清教徒革命)が起こった。議会側を率いた**クロムウェル**のもとで国王は処刑され、共和政となったが、のちに王政が復活した。

その後も国王が議会と対立したため、1688年、議会は国王を追放し、オランダから新しい国王を迎えた。血を流さずに行われたので**名誉革命**という。翌1689年には、議会の同意のない課税などを禁じた**権利章典**が出された。国王も議会の定めた法に従うことになり、議会を中心とする**議会政治**の土台が築かれた。

2 アメリカの独立

独立への歩み

独立宣言

1776年に発表された、独立と人々の権利をうたう文書。

ロック

権利を守らない政府は改めてよいと説いた思想家。

合衆国憲法

1787年に定められた、アメリカの憲法。

北アメリカの東部にはイギリスの13の植民地があった。本国が、植民地の代表がない議会で新しい税を決めると、植民地の人々は強く反発し、1775年に**独立戦争**が始まった。植民地側は**ワシントン**を総司令官とし、フランスなどの支援も受けて勝ち、1783年に独立が認められた。

戦争中の1776年に発表された**独立宣言**は、人は生まれながらに自由で平等であり、その権利を守らない政府は改めてよいとうたった。これは、イギリスの思想家**ロック**が名誉革命のころに説いた考えをもとにしている。

1787年には人民主権や三権分立を定めた**合衆国憲法**がつくられ、ワシントンが初代大統領となった。ただし、先住民や黒人の奴隷には、独立宣言がうたう権利は認められなかった。

国	できごと	定められたもの
イギリス	名誉革命(1688年)	権利章典 (1689年)
アメリカ	独立戦争(1775～83年)	独立宣言 (1776年)・ 合衆国憲法 (1787年)

問いへの答え

イギリスでは、国王の専制に対してピューリタン革命と名誉革命が起こり、1689年の権利章典によって議会政治の土台が築かれた。アメリカでは、本国の課税に反発した13の植民地が独立戦争を起こし、ロックの考えをもとにした独立宣言を発表して独立し、合衆国憲法を定めた。どちらも、人々の権利を国王や本国の支配から守ろうとする動きだった。

次は **ノート** で、下線に語句を書きながら確かめよう →

